



下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術  
および防食技術指針・同マニュアル適合

エポキシ樹脂(防食被覆材)

ジックレジンE301T

ジックレジンE301Tは、優れた耐食性を有するエポキシ樹脂系防食被覆材です。硬化した被覆層は、エポキシ樹脂の品質基準同等の耐薬品性を示し、下水道関連施設をはじめ、し尿・ごみ処理施設などのうち特に常温以上の過酷な腐食環境に曝されるコンクリート施設に、優れた保護機能を発揮します。

## 特 長

- 優れた作業性を有し、塗付作業の他、ガラスクロスなど補強材の含浸貼付作業も容易に行えます。
- 有機溶剤中毒予防規則による法的規制を受けず、密閉された作業環境でも安全に作業を行えます。
- 特殊配合により、気泡などの巻き込みが少なく、良好な遮断性をもつ、均質な被覆層が形成されます。
- 優れた耐食性を有し、過酷な環境下で良好な耐環境性能を発揮します。

## 用 途

○酸・アルカリなど腐食性物質に曝される施設の保護防食

### ○適用対象施設例

：下水道関連施設及び類似施設、し尿・ゴミ処理施設、産業排水及び廃棄物処理施設など

## 施工上の注意

- 規定の調合比を必ず守って下さい。
- 作業中材料が肌に付かないよう保護して下さい。  
＊付いた場合は、すみやかに洗い落として下さい。
- 塗り重ねは、硬化面を指でこすって、傷・異常が生じないことを確認した後、行って下さい。

## 製品取扱い上の注意事項

- エポキシ樹脂の基剤や硬化剤は、取扱い中に皮膚に付着したり吸入したりすると、感作作用（アレルギー・かぶれ）などを起こす恐れがありますので、取扱いに当たっては、各製品ラベル又は資料に表示してある注意書きを読み、注意事項を守って下さい。
- 詳細な内容が必要な場合には、各製品の安全データシート（MSDS）をご参照下さい。

## 荷 姿

基 剤… 12kg  
硬化剤… 3kg } 15kg/セット 角缶入

## 性 状

色 調	ベージュ	可 使 時 間	10°C	60 分
調 合 比(重量)	基/硬 4:1	基/硬 1.0kg (JIS K 5400 による)	20°C	30 分
調合物 比 重(20°C)	1.25	指 觸	30°C	25 分
調合物粘度(mPa.s/20°C)	3,400(代表値)	乾 燥 時 間	10°C	10時間
標準 使用 量(kg/m <sup>2</sup> )	0.20~0.35	塗り 重 ね	20°C	5 時間
硬 化 後 の 厚 さ(mm)	0.07/100g/m <sup>2</sup>	可 能 時 間	30°C	3 時間
施 工 方 法	刷 毛 ローラー刷毛	完 全 硬 化	10°C 20°C 30°C	20時間以上 9時間以上 6時間以上
				14 日 7 日 5 日

日本ジック

## 規 格 性 能

項 目	試 験 結 果	品 質 規 格
容器 の 中 で の 状 態	かき混ぜたとき塊がなく一様である。	主剤、硬化剤とも、かき混ぜたとき、塊がなく一様なこと。
混 合 性	均質に混合する。	定められた調合比率で混合したとき、均質に混合すること。
作 業 性	作業に支障を認めない。	作業に支障のないこと。
乾 燥 時 間	16時間以内。	16時間以内
可 使 時 間	作業に支障がない可使時間が確保されている。	作業環境温度で作業に支障がない可使時間が確保されていること。
塗 膜 の 外 觀	しわ、むら、はじき、ふくれ、われ、はがれを認めない。	乾燥後、しわ、むら、はじき、ふくれ、われ、はがれのないこと。
混合塗料中の過熱残分	95%	80%以上
エポキシ樹脂の定性	エポキシ樹脂の存在を認める。	エポキシ樹脂が存在すること。

○適用品質規格：日本下水道事業団 下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術指針・同マニュアル エポキシ樹脂の品質規格

○試験実施機関：\*財団法人 日本塗料検査協会

※ 指針規定による公的試験機関

## 耐 薬 品 性 能

薬 品 名	条 件	評 価
水 道 水	常温 1ヶ年	異常なし
海 水	常温 1ヶ年	異常なし
硫酸 10%	常温 1ヶ年	異常なし
塩 酸 5%	常温 1ヶ年	異常なし
水酸化ナトリウム 25%	常温 1ヶ年	異常なし
水酸化カルシウム飽和	常温 1ヶ年	異常なし
重 油	常温 1ヶ年	異常なし
ガソリン	常温 1ヶ年	異常なし

※ 試験方法は JIS K 6911に準ずる。